

現代民俗学会 第30回運営委員会議事録

日時：2016年6月11日10時～

場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎622会議室

出席者：小熊誠・川田牧人・菊池健策・武井基晃・塚原伸治・徳丸亞木・政岡伸洋

委任状：金子祥之・島村恭則・菅豊・俵木悟・渡部圭一

欠席：古家信平

1. 会長の選出（互選）

菊池健策氏が選出された。

2. 研究企画・編集・総務の各担当と、各委員長（★印）が下記の通り決まった。

研究企画委員会：川田、島村、菅、塚原★、政岡

編集委員会：金子、徳丸★、俵木、渡部

総務委員会：小熊、武井★、古家

なお、当座の議題として下記の件が確認された。

- ・研究企画委員会：秋以降（＝今年度の秋・冬、来年度の春・年会・夏・・・）の研究企画。
- ・編集委員会：会誌のエントリー締切5月末に済み。投稿締切は7月1日。
- ・総務委員会：選挙結果の告知（サイト、メルマガ）、会誌掲載論文・研究ノートの電子公開（1～4号 +5号の手続き開始）。

（・選挙管理委員会・事務局：運営委員会および監査の「委嘱状」の送付）

3. 各委員会の組織

後日、メール審議で運営委員会メーリングリストへ各委員会から提案し審議することとなった。

（会則第16条の後半「各種委員会の委員長は運営委員のなかから選出し、委員は、運営委員会が会員のなかから推薦し、会長がこれを委嘱する」）

4. 入会・退会承認（前回運営委員から今回までのまとめ）

氏名	所属	研究テーマ	区分	承認
川野裕一郎	東京大学東洋文化研究所	民俗芸能。文化財行政	一般	2016年5月
Chomnard Setisarn	Japanese Section, Faculty of Arts, Chulalongkorn University, Thailand	研究テーマ：民俗学（日本、タイ） 1. 日本人と動物の多様な関係、特に鶏・牛・クモを中心に。2. タイ文化における闘鶏の位置づけ。3. タイ人の日本文化の受容	一般	2016年5月
荒木真歩	神戸大学大学院国際文化学 研究科文化人類学コース修 士1年	文化人類学、音楽学。奈良県の民俗芸能（特に風流系の太鼓踊り）の伝承について	学生	2016年6月
白佐立	東京大学教養教育高度化機 構国際連携部門	建築史・都市史、生活史／戦後台湾都市集合住宅における生活様式の解明－在来空間形式の「移植」に着目して－	一般	2016年6月

三橋俊雄	京都府立大学	内発的地域づくり、自然共生、サブシステム、遊び仕事	一般	2016年6月(運 委当日審議)
林依容	京都府立大学 大学院博士 課程生命環境科学研究科	台湾原住民 Taromak 族における遊び仕事研究	学生	2016年6月(運 委当日審議)

退会届(1件)：波平恵美子（未納なし。2016年度分まで入金済み）

5. その他

今後の検討課題として、小熊委員より、「永年会員制度(仮称)」を検討すべき旨が提案された。その趣旨は、例えば「65歳以上」「会員歴〇年以上」といった条件を設け、その条件を満たした際にあらかじめ規定した年数分の会費（例えば5年分とか）を前払いしていただき、以降の会員資格を永年保証するというもので、定年退職時にまとめて支払っていただくことを意図したものだが、条件に合いながらも過去に退会した会員にも声をかけるべきとの発言があった。今後検討することとする。